

分の意見を持ってなくなり、この世界全員が同じロボットのようになるからです。小学校の頃、周りに流されやすいタイプでした。トイレに行くタイミングも同じにし、みんなと同じような服を着ていました。仲間はずれになりたくない一心でした。

◇自分がやりたくない遊びでも、周りがやりたいと言えば「私もやりたい」と言い、自分の意見を言えずに過ごしてきました。今思えば、そのように過ごしている間はとても息苦しく、仲間はずれにされないか、常に不安でいっぱいでした。自分の人生なのに、周りに左右され、心の底から

周りに流されず 私らしく生きる

◇私は、周りの人に流されないことはとても大切だと思

います。なぜなら、周りの人に流されて生きていたら、自由に左右され、心の底から

楽しめませんでした。周りとは違っていると「おかしい」と変人扱いし、「空気が読めない」と思う人もいます。

◇みんながみんな同じ服を着て、同じタイミングで同じことをしていたら、とてもつまらないと思います。私は今までのような息苦しい思いを、したくありません。そのような思いをしなくなるためには、自分が変わらなければなりません。この世界が、それぞれの個性を認め、尊重し合い、たくさん笑顔と個性があふれる世界になったら、うれしいです。

(山梨英和中3年・村松瑠璃)

に流されて生きていたら、自

自由に左右され、心の底から

璃)